

科目名	作業療法管理学	担当教員	三宅 環 ※印は実務経験のある教員を示す。
-----	---------	------	--------------------------

開講専攻	分野	種別	配当年次	開講時期	単位数	授業形態
作業療法学専攻	専門科目	選択	4年次	後期	1単位	講義
ナンパリングコード	卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連					
HR42E	①、②					

科目概要	講義を通して、リハビリテーション部門および作業療法部門の組織体系について理解し、医療・福祉・介護領域（病院・施設等）での役割について理解する。また、組織における作業療法部門の位置づけと、実際の管理、運営方法について学習する。また、作業療法に関わる診療報酬や施設認可の規定、記録等の個人情報の取り扱い、医療事故・ヒアリハットに対する危機管理等の実際や、守秘義務等のチーム医療で必須となる職業倫理について理解を深める。
学習目標	① 作業療法部門の管理・運営について説明できる。 ② 作業療法に関わる職能団体の役割と運営について説明できる。 ③ 医療機関の中における他部門と作業療法部門の役割を理解する。 ④ 管理・運営に関する法律・制度について理解する。

回	項目	主な学習内容	到達目標	実務経験教員担当項目
1	管理・運営総論	管理・運営とは（グループワーク）	グループワークを通して管理・運営の概要を理解する。	
2	作業療法における管理・運営 1	作業療法部門の管理・運営	作業療法部門の管理・運営を理解する。	
3	作業療法における管理・運営 2	医療機関の中における作業療法部門と他部門の運営連携	医療機関の中における作業療法部門と他部門の運営連携を理解する。	
4	危機管理	作業療法部部門のリスクマネジメント	リスクマネジメントの意義、事故防止について理解する。	
5	職能団体の役割と運営	日本作業療法士協会と都道府県作業療法士会の役割と特徴	日本作業療法協会、北海道作業療法士会の役割と特徴を理解する。	
6	法律・制度 1	学生プレゼンテーション(関連法律・制度)	プレゼンテーションを通して関連法規、制度を理解する。	
7	法律・制度 2	学生プレゼンテーション(関連法律・制度)	プレゼンテーションを通して関連法規、制度を理解する。	
8	総括	総括・その他		
評価方法		筆記試験 80%、発表 20%		
課題に対するフィードバック		講義中、講義終了後に適宜行い、試験に関しては試験終了後にオフィスアワーで対応する。		
教科図書		指定しない（配付資料）		
参考図書		作業療法事故防止マニュアル 2005:社団法人日本作業療法士協会		
学習の準備		予習：該当部分の専門基礎科目に関わる項目の知識を整理しておくこと（90分） 復習：講義での不明箇所を調べ、理解を深めること（90分）		
オフィスアワー		講義当日の16時30分～17時30分、講義翌週当日の16時30分～17時30分		

担当教員欄に※印を
附した教員の実務経
験